

令和7年度鍍金技術講演会

# 難めつき軽量素材の最前線

～プラスチック・アルミの表面処理技術～



自動車や航空機の軽量化、電子デバイスへの応用などを目的としたプラスチックやアルミニウムなどの軽量素材への表面処理技術は、近年ますます重要性を増しています。

本講演会では、軽量素材の表面処理技術の基礎から最近のトピックまでお二人の講師にご講演頂きます。

日時 令和7年**9月29**日(月) 14:30～16:45

場所 名古屋市工業研究所  
管理棟3階 第一会議室

<https://www.nmiri.city.nagoya.jp/aboutus/access/>



アクセス

定員 60名

参加費 **無料** ※但し、鍍金技術研究会員以外で講演資料をご希望の場合別途資料代2,000円(予定)が必要です。

**プログラム・申込方法は裏面をご覧ください**

(お問い合わせ先) 名古屋市工業研究所内 鍍金技術研究会

TEL : 052-654-9855 (中野), 052-654-9857 (松村)

主催 : 名古屋市工業研究所、鍍金技術研究会

協賛 : (公財) 名古屋産業振興公社、愛知県鍍金工業組合、  
(一社) 表面技術協会中部支部

# プログラム・講演概要

14:30～14:35 会長挨拶

14:35～15:35 講演「フッ素樹脂への直接めっきを実現する表面改質技術」

講師 大阪産業技術研究所 池田 慎吾 氏

**講演概要** フッ素樹脂は難接着性素材の代表例としてよく知られているが、最近では次世代高速通信向けの絶縁樹脂基板や高機能性パッケージ材料への応用が検討されるなど、異種材料との接着性向上が求められている。本講演では、フッ素樹脂への直接めっきを可能とする表面改質技術について、講演者らの研究成果を中心に紹介する。

15:45～16:45 講演「アルミニウム合金およびプラスチックへのめっき技術」

講師 上村工業株式会社 佐久間 裕一 氏

**講演概要** 近年、自動車分野では軽量化ニーズの高まりに伴い、アルミニウム合金やプラスチックへのめっき技術が注目されている。本講演では、機械部品に加え、駆動用パワーモジュールに搭載されるパワー半導体のアルミニウム電極や、外装・内装用途のプラスチックに対し、前処理および密着性向上技術の実例を交えて紹介する。

## 参加申込方法

メールまたは FAXにてお申込みください。

【申込先】（公財）名古屋産業振興公社 E-mail： kougyou@nipc.or.jp

F A X： 052-661-0158

■ 申込締切： 9月22日（月） ■

※メールの場合は本文に下記申込書の内容をご記入の上お送りください。

参加証等は発行いたしません。断りの連絡がない限り、どうぞお越してください。

## 鍍金技術講演会 申込書

ふりがな 会社名			
所在地	〒		
参加者	所属		
	役職		
	氏名		
連絡先	TEL：	E-mail：	
<p>・工業研究所では、ものづくり企業のお役に立つ技術情報、当所主催のセミナー・講演会、技術研修やイベントの情報などを掲載したメルマガ「NMIRI技術ニュース」を毎月1回配信しています。</p> <p>・配信ご希望の方は、当所ホームページ内メルマガジン登録ページから登録ください。</p> <p>○メールマガジン登録ページ：<a href="https://www.nmiri.city.nagoya.jp/mailmagazine/">https://www.nmiri.city.nagoya.jp/mailmagazine/</a></p> <p>・なお、登録方法がご不明な場合は以下の「希望する」に○をつけてください。</p> <p>メールマガジン（NMIRI技術ニュース）の配信を【 希望する ・ 希望しない 】</p>			



メルマガ  
登録ページ

※ご記入いただきました個人情報は、参加者への連絡・講師への情報提供などの講演会目的、希望者へのメルマガ配信以外には使用いたしません。